

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は2月2日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類は年明け以降低調な推移～家庭内需要を中心に需要拡大を」

- ・1/16週の牛乳類の家庭内消費について、前週(1/9週)よりも販売個数は減少した。1/16週の減少は、気温が平年並みに低下したことや前週が3連休により購買機会が増加したことの反動が表れたものと考えられる。なお、製品別では依然として乳飲料へシフトしている動きが継続している。
- ・ヨーグルト類の販売個数は、ドリンクタイプ及び大容量タイプで前週よりも減少した。ただし、前年との比較で見ると、ドリンクタイプは前年を大きく上回っており、個食・大容量タイプも減少率が縮小している。
- ・中国の春節や全国旅行支援など、外食や観光を始めとする社会経済活動が回復し、業務用需要の伸長が期待される一方、家庭内需要は前年を下回る低調な推移となっている。
- ・今後訪れる年度末を含めた需給緩和期に向けて、乳製品の処理は予断を許さない状況が続くと想定されることから、需給改善に向けて低調な家庭内需要の底上げを図るべく引き続き積極的かつ継続的な需要拡大に取り組むことが重要となる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

- 「カルシウム200」 https://www.j-milk.jp/news/calcium_200.html
- 「20,040の子カラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
- 「#私のミルク鍋」 <https://www.j-milk.jp/news/milknabe2022.html>

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(1/16週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:同93.4%、成分調整牛乳:同89.7%、加工乳:同97.7%、乳飲料:同105.0%。

牛乳類トータルでは同94.8%

※参考:2020年度比は、牛乳:90.8%、成分調整牛乳:86.5%、加工乳:95.0%、乳飲料:95.5%(牛乳類トータル:91.3%)

※参考:2019年度比(コロナ禍前)の牛乳販売個数は91.3%。

・販売単価は、牛乳:206.7円、成分調整牛乳:189.0円、加工乳:202.0円、乳飲料:157.3円。

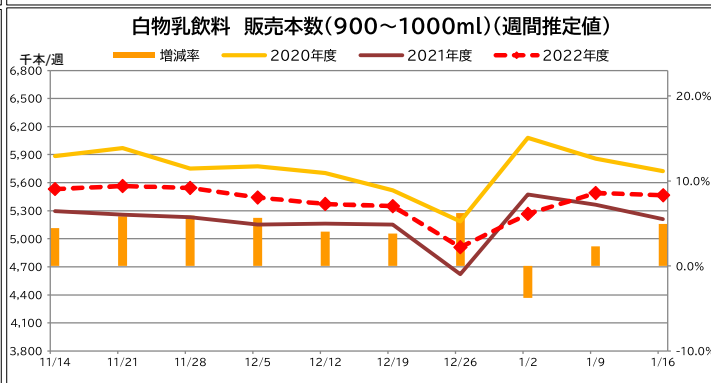
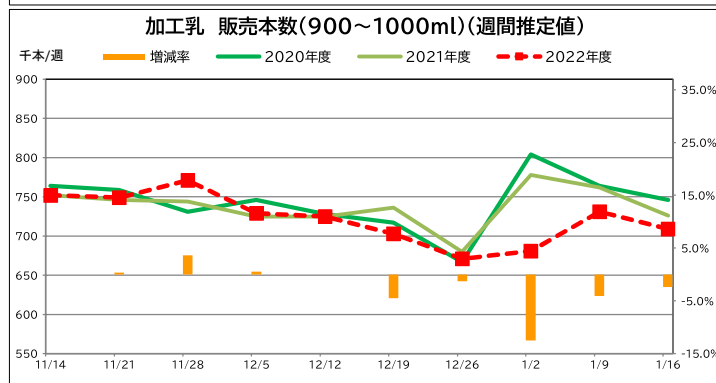
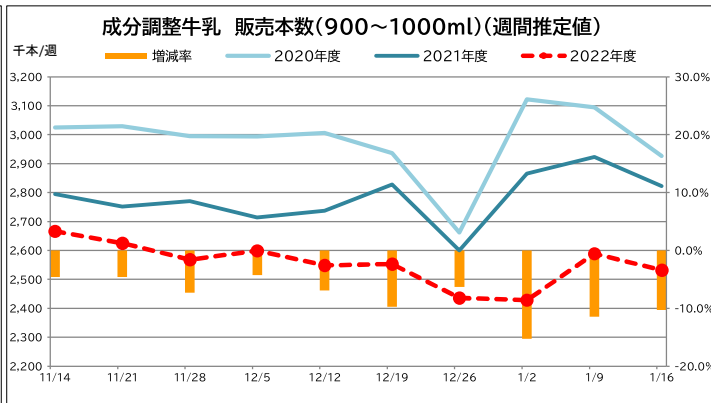
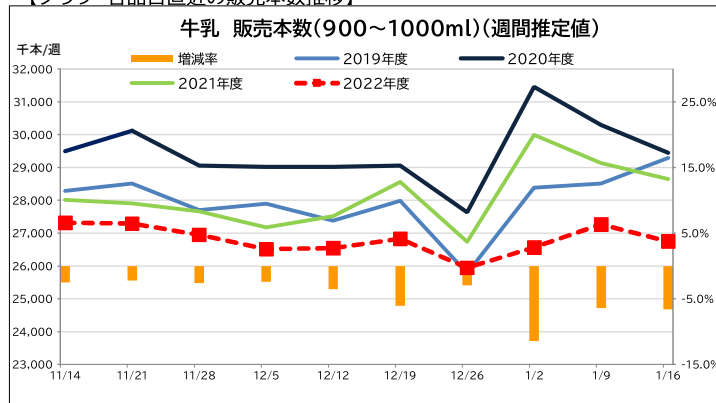
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	11.28-	12.5-	12.12-	12.19-	12.26-	1.2-	1.9-	1.16-
トータル	販売個数	35,831	35,284	35,186	35,432	33,961	34,944	36,077	35,459
	販売個数前年比	98.4	98.7	97.4	95.0	98.1	89.3	94.5	94.8
	販売単価	196.6	196.9	197.0	197.6	199.3	198.5	197.9	197.7
牛乳	販売個数	26,948	26,513	26,542	26,827	25,945	26,568	27,268	26,752
	販売個数前年比	97.4	97.6	96.5	93.9	97.1	88.6	93.6	93.4
	販売単価	205.6	205.9	205.9	206.3	207.9	207.4	206.8	206.7
成分調整牛乳	販売個数	2,568	2,599	2,548	2,553	2,436	2,428	2,589	2,532
	販売個数前年比	92.7	95.8	93.1	90.3	93.7	84.7	88.6	89.7
	販売単価	188.2	188.0	188.3	188.5	188.5	189.1	189.0	189.0
加工乳	販売個数	771	729	725	703	671	681	731	709
	販売個数前年比	103.7	100.6	100.0	95.4	98.7	87.5	96.0	97.7
	販売単価	196.5	198.4	198.1	200.9	203.6	202.5	200.3	202.0
乳飲料	販売個数	5,544	5,443	5,372	5,349	4,909	5,267	5,488	5,466
	販売個数前年比	105.9	105.7	104.0	103.8	106.2	96.3	102.3	105.0
	販売単価	157.1	157.1	157.2	157.9	158.7	157.3	157.5	157.3

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(1/16週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比105%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について前週(1/9週)よりドリンクタイプ、大容量タイプは減少した。ドリンクタイプは、15週連続で前年を上回る好調な推移となっている。

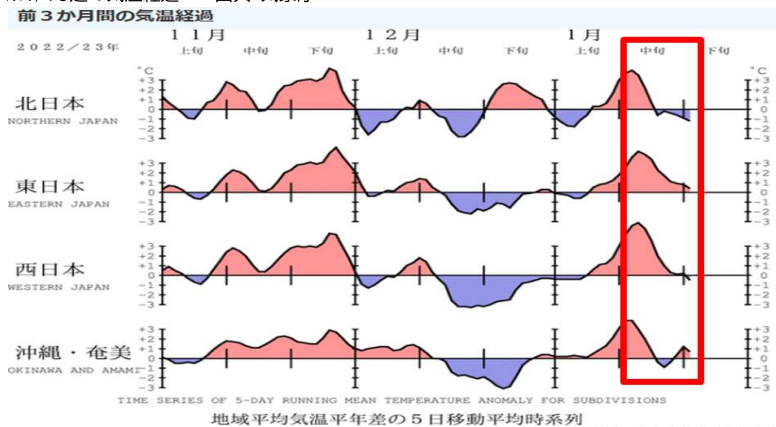
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	11.28-	12.5-	12.12-	12.19-	12.26-	1.2-	1.9-	1.16-
ドリンクタイプ	↗	➡	↗	↗	↑	➡	↗	↗
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	➡	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↗	↓	↘	↘

-
-
-

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※1/16週の気温経過 出典:気象庁



※「2022年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」